



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 石原産業株式会社

コード番号 4028 URL <https://www.iskweb.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 英雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 川添 泰伸 (TEL) 06-6444-1850

四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	94,174	19.3	3,811	△35.7	5,510	△9.4	3,012	△36.8
2022年3月期第3四半期	78,947	16.3	5,925	—	6,083	—	4,768	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 5,317百万円(△1.4%) 2022年3月期第3四半期 5,394百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	75.56	—
2022年3月期第3四半期	119.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	199,136	94,982	47.7
2022年3月期	185,758	91,869	49.5

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 94,982百万円 2022年3月期 91,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	132,000	19.0	7,000	△39.4	8,800	△33.7	5,100	△56.4
								128.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は2022年11月10日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議しました。2023年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、2022年12月31日までの自己株式取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	40,383,943株	2022年3月期	40,383,943株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,141,323株	2022年3月期	430,740株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	39,868,212株	2022年3月期3Q	39,955,201株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年12月31日）においては、長期化するロシア・ウクライナ戦争やそれに伴う燃料・資源価格の高騰に加え、世界的なインフレの加速や各国の金融引き締め政策などにより、景気の先行きは不透明感が一層強まっています。

当社グループの主力事業を取り巻く環境は、無機化学事業においては、酸化チタンの自動車向け販売が低調であった他、海外向け販売がアジアでの市況軟化の影響を受けましたが、機能性材料では電子部品用材料が堅調に推移しました。有機化学事業においては、主力の農薬について、殺菌剤を中心に、国内外で販売が増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高941億円（前年同期比152億円増）、営業利益38億円（前年同期比21億円減）、経常利益55億円（前年同期比5億円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益30億円（前年同期比17億円減）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

(無機化学事業)

酸化チタンは、半導体などの部材不足による自動車生産調整に加え、輸出では中国での景気悪化による需要減退などがありましたが、価格改定の浸透や為替相場が円安で推移したことにより、売上高は360億円（前年同期比18億円増）となりました。機能性材料は、電子部品用材料の車載用の販売が堅調だったことなどにより、売上高は114億円（前年同期比13億円増）となりました。

損益面では原燃料価格の高騰を受け、販売価格への転嫁に取り組んだものの、それを大幅に上回るコスト上昇により、減益となりました。

この結果、無機化学事業の売上高は474億円（前年同期比32億円増）、営業利益は12億円（前年同期比34億円減）となりました。

(有機化学事業)

農薬は、米州については、ブラジルで旺盛な穀物生産を背景に殺菌剤などの販売が好調だった他、北米では除草剤の販売が大きく増加しました。欧州では、流通在庫の調整などにより殺虫剤の販売が低迷したものの、殺菌剤が大きく売上を伸ばし、増収となりました。アジア地域では、拡販活動が順調に進んだことなどで、殺菌剤の販売が好調に推移し、増収となりました。国内販売も殺菌剤や殺虫剤などの販売が堅調だったことなどにより、増収となりました。

農薬以外では、動物用医薬品などのヘルスケア事業の売上高が前年同期を上回りました。

この結果、有機化学事業の売上高は446億円（前年同期比121億円増）、営業利益は47億円（前年同期比20億円増）となりました。

(その他の事業)

売上高は20億円（前年同期比1億円減）、営業利益は1億円（前年同期比2億円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて133億円増加し1,991億円となりました。流動資産は、142億円増加し1,356億円となりました。これは、棚卸資産が167億円、流動資産のその他が31億円、受取手形、売掛金及び契約資産が17億円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が73億円減少したことなどによるものです。固定資産は、8億円減少し634億円となりました。これは、無形固定資産が4億円増加しましたが、有形固定資産が11億円減少したことなどによるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べて102億円増加し1,041億円となりました。これは、支払手形及び買掛金が95億円、長短借入金・社債が14億円増加したことなどによるものです。

純資産については、前連結会計年度末と比べて31億円増加し949億円となりました。これは、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しなどを踏まえ、2022年11月10日に公表しました2023年3月期の通期業績予想を修正しました。

詳細は、2023年2月10日に別途公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,073	19,731
受取手形、売掛金及び契約資産	33,736	35,513
商品及び製品	32,813	35,156
仕掛品	4,633	7,218
原材料及び貯蔵品	20,051	31,841
その他	4,190	7,333
貸倒引当金	△1,109	△1,150
流動資産合計	121,389	135,645
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	20,723	20,336
その他（純額）	25,812	25,023
有形固定資産合計	46,535	45,360
無形固定資産	1,018	1,419
投資その他の資産		
投資有価証券	7,456	7,983
繰延税金資産	8,883	7,832
退職給付に係る資産	10	16
その他	550	928
貸倒引当金	△85	△49
投資その他の資産合計	16,815	16,711
固定資産合計	64,369	63,490
資産合計	185,758	199,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,739	27,295
短期借入金	16,068	21,100
1年内償還予定の社債	1,118	1,028
未払法人税等	1,242	221
引当金	1,438	653
その他	9,124	10,843
流動負債合計	46,731	61,143
固定負債		
社債	3,898	3,324
長期借入金	24,831	21,869
環境安全整備引当金	1,384	1,200
その他の引当金	83	167
退職給付に係る負債	13,058	12,684
その他	3,901	3,764
固定負債合計	47,157	43,010
負債合計	93,889	104,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	43,420	43,420
資本剰余金	10,627	10,653
利益剰余金	38,592	40,166
自己株式	△734	△1,527
株主資本合計	91,905	92,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405	296
為替換算調整勘定	△297	2,045
退職給付に係る調整累計額	△143	△72
その他の包括利益累計額合計	△36	2,269
純資産合計	91,869	94,982
負債純資産合計	185,758	199,136

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	78,947	94,174
売上原価	57,537	71,867
売上総利益	21,409	22,307
販売費及び一般管理費	15,483	18,495
営業利益	5,925	3,811
営業外収益		
受取利息	11	13
受取配当金	167	190
持分法による投資利益	-	663
為替差益	672	1,333
原材料売却益	100	110
その他	242	172
営業外収益合計	1,194	2,484
営業外費用		
支払利息	407	360
金融手数料	203	282
持分法による投資損失	262	-
その他	163	143
営業外費用合計	1,037	785
経常利益	6,083	5,510
特別利益		
債務免除益	552	-
投資有価証券売却益	31	76
その他	129	-
特別利益合計	713	76
特別損失		
固定資産処分損	804	592
特別損失合計	804	592
税金等調整前四半期純利益	5,991	4,994
法人税、住民税及び事業税	938	799
法人税等調整額	284	1,182
法人税等合計	1,222	1,981
四半期純利益	4,768	3,012
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,768	3,012

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	4,768	3,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△109
為替換算調整勘定	608	2,199
退職給付に係る調整額	38	71
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	143
その他の包括利益合計	626	2,305
四半期包括利益	5,394	5,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,394	5,317

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式759,200株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が793百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,527百万円となっております。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	44,242	32,522	2,181	78,947	—	78,947
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3,265	3,265	△3,265	—
計	44,242	32,522	5,446	82,212	△3,265	78,947
セグメント利益	4,620	2,773	352	7,746	△1,821	5,925

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,821百万円には、セグメント間取引消去45百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,866百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
33,522	19,040	12,711	13,427	245	78,947

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	無機化学事業	有機化学事業	その他の事業			
売上高						
外部顧客への売上高	47,479	44,684	2,010	94,174	—	94,174
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	2,937	2,937	△2,937	—
計	47,479	44,684	4,947	97,111	△2,937	94,174
セグメント利益	1,219	4,774	102	6,096	△2,284	3,811

(注) 1 調整額は、次のとおりであります。

セグメント利益の調整額△2,284百万円には、セグメント間取引消去123百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,408百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 地域に関する情報

売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	米州	欧州	その他	計
39,315	19,097	20,351	15,037	373	94,174

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2 本邦以外の地域区分は、地理的近接度及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主要な国又は地域は、次のとおりであります。

(1) アジア：中国、台湾、韓国、タイ、インドネシア、シンガポール、インド

(2) 米州：米国、カナダ、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ

(3) 欧州：ドイツ、オランダ、フランス、英国、ベルギー、イタリア、東欧及び中東地域

(4) その他：オーストラリア、ニュージーランド、アフリカ地域

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。